

協力校の研究の概要

学校名	公開の仕方	公開開始時期(月)	公開担当者	テスト後の配信データ(データ校との比較折れ線グラフ(結果), 結果分析, 学習指導改善の手引き, 指導案)をどのように活用するか。(アイデア)	今年度の児童の実態分析と目指す子ども	取組の概要(どのようなことに, どのように取り組むか)
佐渡市立両津小学校	ア	5月	小林 尚子	<p>①データ校平均と比較し, 落ち込んでいる問題, 領域について分析をする。</p> <p>②分析したことを授業改善に生かす。</p> <p>③「学習指導改善の手引き」, 「指導案」を参考にして研修する。</p>	<p><児童の実態> ○平成28年度学習指導改善調査の結果, 国語, 算数, 理科で県の平均正答率を下回っていた。しかし, 同一集団で, 県との差を昨年度と比較すると, 5年は算数3.1ポイント, 理科1.6ポイント, 6年は国語12.7ポイント向上した。昨年度と同様に, 記述問題に課題が見られた。資料を読み取る力, 理由を説明する力など重点化して授業改善していく必要がある。</p> <p><目指す子ども> ○他者とかわりながら「◎問い・願い」をもち, かわりを通して, 考えを広げさせたり, 深めさせたりしながら解決し, 学習したことをまとめる(振り返る)子ども</p>	<p><取組の概要> 研究主題を「思考力・表現力の向上を目指して～かわり合う授業を通して～」とし, 次のような取組を行う。 (1)日常的に「書く」内容の充実 ・思考力・表現力を支える力として「書く力」を付けていく。特に, 資料を読み取る力, 理由を説明する力を重点化する。 国語・・・資料から根拠を探し, 自分の考えを明確にしながらかくこと 算数・・・問題場面を適切に読み取り, 筋道を立てて考え 図・言葉・式などを用いて説明すること (2)「かわり合い」(考えの広がり, 深まり)の具体化 ・指導案を立てる際に, 期待するかわり合いの姿を位置付ける。 (3)「思考力・表現力」を習得させるための授業のあり方を探る。 ・目指す子ども像に記述した学習過程に沿って授業改善に取り組む。 (4) パワーアップタイム(毎週木曜)において, 地域ボランティアの協力を得ながら, 個に応じた補充学習や発展学習を実施する。</p>

提出先: 県小教研事務局
k-shoken@niigata-net.or.jp

締切: 5月31日(火)